

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	ペムブロリズマブ療法中のエクソソームの経時変化に関する研究		
1. 研究の目的と方法	肺癌の治療において抗がん剤療法は重要な治療選択肢となっています。近年、新しい治療法として免疫チェックポイント阻害薬、ペムブロリズマブ(キイトルーダ <sup>®</sup> )の有効性が判明しました。一方で本薬剤は一部の患者さんのみに有効であり、また肺障害などの免疫応答に特異的な副作用を呈することが分かって参りました。本研究では血液中のエクソソーム microRNA、遺伝子、タンパク質を解析し、肺癌における免疫チェックポイント阻害薬の有効性や副作用に関する有効なバイオマーカーを発見することを目的とします。		
2. 研究期間	承認日～2028年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	非小細胞肺癌の患者さんで、附属病院において、研究開始日以前に治療を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	診療で使用し保管されている余剰試料	
	(2)試料の取得の方法	通常検査の採血時の余った血液をいただきます。	
	(3)情報の種類	診療録、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）など	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 次世代創薬研究部・内科学講座呼吸器内科
		氏名	藤田 雄
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 科長 後藤 恰	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表機関のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2022 年 4 月頃～</p>
【問い合わせ先】	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 次世代創薬研究部・内科学講座呼吸器内科      研究責任者：准教授 藤田 雄（ふじた ゆう）      電話番号：03-3433-1111（内線 2388）      対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。